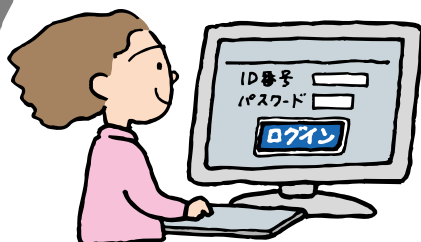


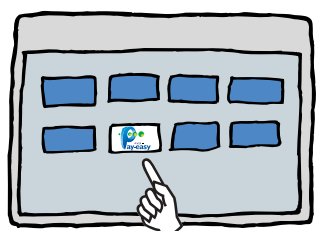
ペイジーでのお支払い手順

(例) インターネットバンキングから支払う



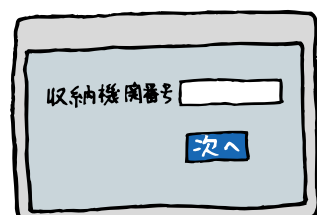
1 インターネットバンキングにログイン

ご契約のインターネットバンキングのホームページを開きます。
「利用者ID」と「パスワード」を入力して、「ログインボタン」を押します。



2 ペイジーを選ぶ

インターネットバンキングのメニューの中から「ペイジー」を選びます。
※メニュー名称は「税金・各種料金払込み」など、金融機関によって異なります。



3 納付情報入力

納付書に記載されている「収納機関番号」などを入力します。



4 お支払い

お支払内容が自動的に画面に表示されます。
お手元の納付書と比べて確認します。
よろしければ、「支払」ボタンを押します。



ホームページをご覧ください
「デモ版」で体験できます。

<http://www.pay-easy.jp/>

お問い合わせは

日本マルチペイメントネットワーク推進協議会・日本マルチペイメントネットワーク運営機構

URL <http://www.pay-easy.jp> (一般のご利用者向け)

URL <http://www.jampa.gr.jp> (ペイジー導入をご検討の法人さま向け)

2005.10.19

いつでも・どこでも かんたん支払い!

Pay-easy 収納サービス





ペイジー Pay-easyとは

従来、銀行やコンビニの窓口でしか払えなかった公共料金、携帯電話料金、自動車税、国民年金保険料やインターネットショッピングの購入代金などを、金融機関のインターネットバンキングやATMを活用して「いつでも・どこでも・かんたんに」支払えるサービスです。

パソコン



携帯電話



ATM



ペイジーを使うためには

**インターネットバンキングさえやっていれば
手続き不要！**

ペイジーを使うために特別な手続きは要りません。金融機関（郵便貯金も含む）のインターネットバンキング、モバイルバンキングをお使いの方なら、インターネットバンキングのメニューからそのままペイジーで支払うことができます。

※金融機関によってペイジーで払える料金の種類や利用可能時間帯などは異なるので、各金融機関にお問合せ下さい。

金融機関のATMでも使えます

ペイジーはインターネットバンキングをやっていないなくても、金融機関のATMで使うことができます。

ペイジーで支払いのできる金融機関のATMには、ペイジーマークが表示されています。

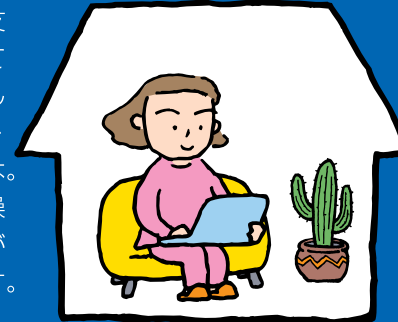
外出せずに自宅からラクラク支払い

パジャマに着替えて、さあ寝よう…と思ったら払い忘れていた料金があったことを思い出した！明日になったらまた忘れてしまいそう。だけど、また着替え直してコンビニまで行くのも面倒…。そんなときもペイジーならOK。家から一歩も出なくても、パソコンや携帯電話から今すぐ支払いができます！



プライバシーも守れて、安全・安心

請求書や納付書には名前や支払金額など個人情報が載っているの、他人に見られてしまうのはちょっと気になる…。という方もいらっしゃるのでは。ペイジーなら、自分自身で操作してすべての支払い処理が完了するので、安全・安心です。



こんな支払いに利用できます

- 公共料金・携帯電話料金
- 国税・国民年金保険料
自動車税など地方税
- インターネットショッピング
の購入代金 など

ペイジーマークのついた請求書・納付書での支払いに

ペイジーマークのついている請求書・納付書なら、インターネットバンキングやATMからペイジーで支払うことができます。ペイジーを使えば、支払いをするために、わざわざATMで現金を引き出して窓口と並んだりする必要はありません。

請求書・納付書に印刷された番号を入力するだけ。操作も簡単です。例えば、次のような料金の請求書・納付書がペイジーで支払えます。

国民年金保険料、電波利用料
電話料金（NTTドコモ、KDDI、フュージョン・コミュニケーションズ）
NHKの受信料、保険料（損保ジャパン、第一生命）など

ネットオークション、ネットショッピングの支払いに

インターネットでのお買い物のお支払いにもペイジーが使えます。
（注：サイトによっては「ペイジー」と明示されていない場合があります）

オークション	Yahoo!かんたん決済（銀行ネット決済）
航空券	JAL国際線・国内線、ANA
通信販売	ディノス、カタログハウス など
その他	パソコン・家電 など

どんどん増えていきます。ペイジーを使える場面

国税や、国民年金保険料、不動産登記関連費用等、国への支払いはほとんどのものがペイジーで可能になっています。今後は、自動車税や固定資産税など地方税の支払が、都道府県・市区町村ごとに広がっていく予定です。公共料金・一般料金についてもさらに支払可能な対象が増えていきます。

インターネットでのお買い物の決済手段としても、ペイジー支払いを採用するサイトがどんどん増えていく予定です。

デモ版で体験できます。

ホームページをご覧ください

「ペイジーを使える金融機関」「ペイジーが利用できる支払い先」などの情報は、以下のホームページをご覧ください。

<http://www.pay-easy.jp/>

